平成29年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生年月日	発生都道府 県	毒物又は劇 物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録 等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
1	2017/4/13	三重県	毒物	フッ化水素酸	フッ化水素酸のトラック輸送中に、 フッ化水素酸の容器が破損し、公道 及び配送先の敷地内で内容物であるフッ化水素酸計18Lが漏出した。		トラックの内壁に掛けられていたL字型フックが走行中に落下したことによる、フッ化水素酸の容器の破損。	運転手1名が体調不良
2	2017/4/19	大阪府	劇物	液化アンモニア(99.9%)	アンモニア貯蔵・液化設備の気化器 の溶接部に2mmほどの亀裂があり、 アンモニア水が気化器設備内にアン モニアとして約0.9kg流出した。	製造業(国)	溶接部の疲労強度低下及び蒸気吸込みノズル破損による振動発生の相乗効果により発生した、コイル溶接部の疲労破壊。	特になし
3	2017/4/27	新潟県	劇物	水酸化ナトリウム(48%)	揚荷役と並行して行っていたバラストタンクへの張水作業が完了した際、エア抜き管から吹き出している海水が白濁しているのを乗組員が発見し、水酸化ナトリウムがバラストタンク内の海水に混入した恐れがあると推定した。しかし、乗組員が貨物である当該劇物の海水への混入を防ごうとして、トタンク内の海水を海上へ排出してしまった。	業務上取扱者 (届出不要)	・以前、バラストタンクを溶接 修理した際に熱を加えたこと で経年的に強度が落ちていた箇所(タンク隔壁部分)に、 亀数が入ってしまっていたた め。 ・海洋汚染等及び海上災害 の防止に関する法律等で規 定されている事故時の対た 方法が遵守されなかったた め。 ・乗組員の操作ミスにより、水 酸化ナトリウムを含んだバラ スト水を海上に排出したた め。	人的被害及び環境影響の報 告なし
4	2017/4/28	秋田県	毒物	フッ化水素酸(0.47%)	地下埋設配管に亀裂が生じ、フッ化 水素酸を含む廃液が814L漏洩し た。	業務上取扱者 (届出不要)	地盤沈下により地下の埋設配管が沈み、埋設配管が接続するフランジ部分に圧力がかかった結果、埋設配管とフランジ部分に亀裂が生じたものと推定。	特になし
5	2017/5/9	大阪府	劇物	塩酸(35%)	事業所内のタンクから作業プールに送るポンプの電源を切らずバルブのみを閉めていたため、配管内圧上昇によりピンホールから霧状に流出。流出量は約18L。また、一部(約0.18L)気化したものが事業所換気扇を通して敷地外へも流出。	** 数 L 取 4 **	ポンプ電源スイッチや配管等 の劣化及び職員の確認不 足。	特になし

			1	1				
6	2017/5/16	千葉県	劇物	ヨウ素	事業所内のヨード精製室の反応窯 上部の圧力計が破損し、ヨウ素を含む水蒸気(1kg未満)が漏洩した。	製造業(国) 販売業(一般)	圧力計単管部のガラスライニ ングの一部が剥離したため。	特になし
7	2017/5/16	長崎県	劇物	塩酸	錆落とし用として使用していた塩酸3 ~4Lが、事業所内でタンクから漏洩 した。	業務上取扱者 (届出不要)	タンクの老朽化。	特になし。
8	2017/5/21	茨城県	劇物	アンモニア	事業所配管内に残存した液化アン モニア液(推定最大12L)が気温の 上昇に伴い膨張し、密閉性の弱い 接続部より漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	配管内の残液処理の未徹 底。	特になし
9	2017/5/22	山口県	劇物	廃酸 (硫酸、水酸化ナトリウム、硝酸、塩酸を含有)	事業工程で発生した廃酸を廃液貯留槽へ移送するポンプを作動した際、配管のピンホール(1mm)から廃酸が漏洩。推定漏洩量は約7L。	業務上取扱者 (届出不要)	配管溶接部の劣化により配管にピンホールが開いたため	・負傷者なし・周辺環境への影響なし
10	2017/5/30	富山県	毒物	黄燐	事業所内の黄燐貯槽から難燃剤工場へ黄燐を送液する払出しポンプ手前のブローバルブから黄燐が漏洩し、火災が発生した。漏洩した黄燐の合計量は約190 kgと推定される。	業務上取扱者(届出不要)	配管更新工事を行った際、工事担当工務チームと生産担当部門との連絡不足により、ポンプ吸入配管のブローバルブが開放した状態で運転担当者が黄燐払出しポンプを稼動させたため。	黄燐貯槽付近の設備の破損 を除き、人的、物的被害及び 公共用水域への流出等環境 汚染被害はなし。
11	2017/6/3	千葉県	劇物	水酸化ナトリウム(48%)	タンクローリーにより、茨城県から千葉県へ水酸化ナトリウムを輸送中に、運送業者が道路及び輸送先事業所の敷地内に、300~500mL程度漏洩した。	販売業(一般) 業務上取扱者(運送業)	・タンクローリーの運転開始 前点検等を怠ったため。 ・不慣れな作業員によるタン クのエア抜きバルブ及びシェ ルターコックの閉め忘れ。	特になし
12	2017/6/3	山口県	劇物	メチルエチルケトン (100%)	ポリエステル製造工程において、原料切り替えのため、メチルエチルケトンにて設備を洗浄していたところ、反応釜のポリエステル投入口からメチルエチルケトンが漏洩(漏洩量は約875L)。	製造業 (国)	メチルエチルケトンでタンク洗浄を行う際の設定温度を誤って98℃と設定してしまい(通常48℃設定)、冷却水を注入したところオーバーフローした。	・負傷者なし・周辺環境への影響なし
13	2017/6/5	岐阜県 三重県	劇物	水酸化ナトリウム(48%)	水酸化ナトリウム溶液をタンクロー リーにより輸送するにあたり、上部 注入口の閉鎖が不完全であったた め、タンク上部及び路上に漏洩し た。	業務上取扱者 (大量運送)	上部注入口からの積み込み後、他作業に気をとられ、注入口の閉鎖作業を確実に行わなかったため。	特になし

14	2017/6/6	岐阜県 三重県	劇物	水酸化ナトリウム(48%)	水酸化ナトリウムの輸送中に、タンクローリーから水酸化ナトリウムが 公道に漏出した。	業務上取扱者 (大量運送)	タンクローリーのタンクのふた の閉め方が緩かった。	特になし
15	2017/6/9	山口県	劇物	希黒液 (炭酸ソーダ、硫化ソー ダ、苛性ソーダ、木材溶 出有機物の混合液)	蒸解釜下部の循環配管の溶接部分 が外れ、希黒液が漏洩。推定漏洩 量は50kL。	(届出不要)	蒸解釜下部循環配管の45° エルボ部分に対して、熱伸び の際に大きなストレスがかか り、溶接部分が外れたため	・負傷者なし・周辺環境への影響なし
16	2017/6/16	神奈川県	劇物	塩素	液体塩素貯槽の開放検査に伴い、 バイパス手動弁を誤って開放したこ とにより、塩素ガス約11kg(3m3)が 大気中に放出された。	業務上取扱者(届出不要)	開放検査中の作業員の不注 意。	特になし
17	2017/6/21	広島県	劇物	無水酢酸(85%)	・事業所内で無水酢酸(85%)と酢酸(10%)混合物が流出した。 ・流出は工場内で留まる。	製造業(国)	ドレインバルブの操作ミスにより流出	健康被害なし
18	2017/6/28	神奈川県	劇物	アセトニトリル	アセトニトリルのガロン瓶(3L)3本を 台車で運搬中に、ガロン瓶を地面に 落とした。3本中2本が割れ、近くに あった雨水の浸透桝にアセトニトリ ル6Lが染み込んでしまった。		ガロン瓶を台車に固定する等 必要な事故発生防止措置を 講じていなかったため。	健康被害なし
19	2017/6/30	埼玉県	劇物	水酸化ナトリウム(約 10%)	電気めっき工場のアルミニウム溶解槽のピットが満水になり、約10%の水酸化ナトリウム水溶液約150Lがオーバーフローし、工場内の排水溝から公共用水域の水路に流出した。	業務上取扱者 (電気めっき業)	過去にアルミニウム溶解槽 のコックを操作した際に、少し 開いている状態だったことに 気が付かなかったため。(推 定)	健康被害なし
20	2017/7/6	新潟県	劇物	硝酸(50%)	廃液である硝酸(50%)と少量のリン酸及び少量の酢酸の混合液(保管量不明)が保管されていたドラム缶が爆発し、一部の混合液が河川に流出した。	業務上取扱者 (大量運送)	混合液とステンレスドラムの 反応により、水素ガスが発生 したため(推定)。 誤って混合液にメタクリル酸 を投入したことにより、何らか の化学反応が進行したため (推定)。	特になし
21	2017/7/18	広島県	劇物	酢酸エチル	事業所内で貯蔵している酢酸エチル に引火し、流出した。	製造業(国)	部温度が上昇し、それに伴い	健康被害なし。事業所外へ の流出や大気への影響は確 認されていない。

22	2017/7/20	兵庫県	劇物	塩酸(35%)	塩酸タンクに塩酸を受入作業中に、スクラバーベント部及びタンク上部より1.99㎡漏洩した。	届出業務上取扱者 (届出不要)	タンク点検のために注入した水の排水確認が不完全であり、水が残った状態で塩酸をタンク内に受入したため。(塩酸タンクには開放型差圧式タンクレベル計を設置していたが、水抜きを行う際に適切な対応がされておらず、正確なタンクレベルが把握できなかった)	防液提外へも少量の漏洩が 認められたが、敷地外への 流出はなかった。 健康被害なし。
23	2017/7/26	茨城県	劇物	塩素	事業所内の塩素製造施設における 塩素ガス吐出配管に亀裂が生じ、塩 素ガス推定21.8kgが漏洩した。	製造業(国) 販売業(一般)	塩素ガス吐出配管内のファン が適正に取り付けられてな かったことにより、配管に過 大な負荷がかかったため。	塩素ガス吐出配管の破損
24	2017/7/28	愛知県	劇物	アンモニア(25%)	点検のため、タンクとレベル計をつなぐ配管のバルブをレンチで閉めていたところ、バルブが折れ、液体アンモニア(約20,000L)が噴出した。	業務上取扱者 (届出不要)	バルブの破断の原因は不明	作業員3名が被液、吸入する などして、救急搬送。 うち2名が軽傷、1名が死亡。
25	2017/8/2	兵庫県	劇物	硫酸	工場内の硫酸タンクへの配管フラン ジ部より硫酸が漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	配管フランジ部における部品 の経年劣化によりフランジの シール面圧が低下したため。	硫酸(30%) 約10Lが防液 提内に漏洩。施設外への流 出はなかった。 健康被害なし。
26	2017/8/8~ 2017/8/10	広島県	劇物	塩化水素(塩酸35%)	事業所内のタンクに穴があき、塩酸が75t流出した。流出した塩酸は全て防液堤内に留まった。	製造業(都道府県) 販売業(一般)	タンク内面のゴムの経年劣化 と考えられる。	健康被害なし
27	2017/8/10	山口県	劇物	硫酸(98%)	硫酸タンクから製造施設へ繋がる配管に穴が開いており、製品の原料である98%硫酸が漏洩。推定漏洩量は19L。	製造業 (国)	配管の外面腐食と推定	・負傷者なし・周辺環境への影響なし
28	2017/8/12	愛知県	劇物	塩素	電解工場配管のガス圧力上昇により工場がインターロック停止した際、圧力変動により、ドレン抜き水封ピットより塩素ガス(約20L)が一時的に漏えいした。	製造業 (国)	ナットの締め付け不足により、塩素ガス制御弁の計装エアー導管が外れたため	作業員2名が吸入し、救急搬送された。
29	2017/8/16	岡山県	劇物	濃硫酸	事業所内の硫酸配管に穴が開いたため約200Lが防液堤内および付近の土壌に漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	配管の腐食により穴が開いた。	人的被害なし

30	2017/8/17	秋田県	劇物	水酸化ナトリウム(25%)	タンクローリーから液送作業中、ローリー液出し側のストレーナー接合部分から水酸化ナトリウム漏洩し、約1Lが荷台を伝い地面に流出した。	表務上取扱有 (十号海洋)	ホース交換の際、フランジの ホースバンドの締め付けが十 分でなかったため。	特になし
31	2017/8/19	神奈川県	劇物	水酸化ナトリウム(25%)	自社施設の排水処理用水酸化ナトリウム(25%)約130Lが送液配管のバルブから漏洩した。一部については、排水溝を経由して末端排水路より場外に排出されたと推定される。		バルブのガスケットの劣化。	特になし
32	2017/8/23	愛知県	毒物	弗化水素酸(0.8%)	トラックで走行中、側面あおりが開放してしまい、弗化水素酸0.8%を含む塗料(約20kg)の入ったポリタンクが公道に落下し、割れてその一部(約10kg)が流出した。	美務上取扱者 (足出不要)	あおり・ウィングのロック及び 目視確認が不十分であった ため。	特になし
33	2017/8/30	埼玉県	劇物	トルエン(99.9%)	平成29年8月30日10時20分頃、ISO コンテナでトルエンを輸送中に高速 道路の料金所で点検を行ったとこ ろ、コンテナ後部より当該劇物が垂 れていることに気付いた。		・走行時の振動及び経年劣 化によりISOコンテナにピン ホールが発生したため。	特になし
34	2017/9/7	福岡県	劇物	フェノール	船から事業所内のタンクへ荷揚げする際、船内の配管からフェノールが漏洩し、その一部約1600Lが海上に流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	船内タンク間の連結弁が完全に閉まっていなかったこと、液面アラームを切っていたことにより、フェノール流入たタンクが満液となっていたことに気づかず、漏洩した。	特になし
35	2017/9/12	愛知県	劇物	硫酸(98%)	硫酸製造設備の一部撤去作業において、液抜きが完了していると思っていた配管内に硫酸が残っており、配管やバタフライ弁を撤去した際に約100L漏出した。	製道業 (国)	液抜きが適切に行われてい	作業員2名が被液。下半身に 化学熱傷を負い救急搬送さ れた。

36	2017/9/15	静岡県	劇物	ホルムアルデヒド(8.4%)	タンクローリーへの積込作業で開けたタンク上部の蓋の一部にロックを掛け忘れて走行したことで、走行中に8.4%ホルムアルデヒドが約80kg公道へ漏洩した。	業務上取扱者(運送業)	タンク上部の蓋の一部にロックを掛け忘れて走行したため。	・発生当初、現場付近の数名が目の痛みを訴えたが、すぐに回復・現場には救急車が待機したが、搬送者もなく、被害者はなし・タンクローリーの走行箇所を調査したが、被害等は見られなかった・警察により周辺道路の交通規制が行われた
37	2017/9/17	千葉県	劇物	硫酸(98%)	事業所内のアルキレーション装置の配管から、硫酸約60Lが漏洩していることを定期点検中の作業員が発見した。	製造業(国)	定期修理工事のために硫酸 の抜出を行った際、配管部分 に少量残留した硫酸が、大気 等にさらされ希硫酸となり腐 食が生じたため。	
38	2017/9/20	大阪府	劇物	アンモニア(10%超)	排ガス燃焼炉から液化アンモニアが 約5400L漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	排ガス燃焼炉の着火ヒーターが発熱せず、アンモニアが加熱分解されず、結果として、外部に漏洩した。	近隣住民1名(男性)が病院 へ搬送されたが、後遺症な し。
39	2017/9/24	岡山県	劇物	塩酸(35%)	出荷用塩酸タンクにおいて、ピン ホールが発生し、防液提内に塩酸 が500L程度漏洩した。	製造業 (国)	2016年の開放点検時(外部業者が実施)に行ったタンク内側のゴムライニングの補修の際、ゴムライニングの寸法調整に用いられたカッターにより、ゴムが傷つけられ、そこから塩酸による腐食が進み、破断したものと推定された。	特になし。
40	2017/9/24	岡山県	劇物	塩酸(35%)	塩酸タンクにピンホールが開いたため防液堤内に約500L漏洩した。	販売業(一般)	タンクのゴムライニングに亀 裂が入り、タンクに穴が開い た。	人的被害なし
41	2017/9/25	静岡県	毒物	水銀	生徒が理科準備室から水銀約500g を持ち出し、自宅玄関前でガラス容 器を破損させ飛散させた。	業務上取扱者 (届出不要)	管理不十分(規定の保管庫 で保管されていなかった)	特になし

42	2017/9/26	茨城県	①劇物 ②毒物	電子工業用 混酸/シリコンエッチング液 ①硝酸55% ②フッ化水素酸2%	半導体洗浄装置が不具合を起こし、 硝酸、フッ化水素酸を含有する洗浄 液が装置内外に飛散した(飛散量不明)。	業務上取扱者 (届出不要)	装置部品の老朽化。	・緊急時対応にあたった作業員5人が保護具未着用であったため目や喉の痛みを訴え救急搬送され入院となった。最長10日で全員が快復した。・基地外への流出なし。
43	2017/9/27	山口県	劇物	クロルメチル (99%)	クロルメチル容器置場のボンベとバルブの間の配管にピンホールが発生し、クロルメチル(99%)が漏洩。推定漏洩量は最大1.5L(液体換算量)。	製造業 (国)	差込溶接の施工不良により 存在した内部ブローホールが 腐食したため。	・負傷者なし・周辺環境への影響なし
44	2017/9/27	大阪府	劇物	硫酸(95%)	運送会社倉庫内で硫酸(95%)500mL 試薬瓶10本の入った箱を落下させ、 試薬瓶約1~2本が破損し、作業員 の左腕及び腹部に付着した。	業務上取扱者(届出不要)	・運送業者がトラックへの搬入中に誤って落下・破損させたため。 ・依頼した販売業者から運送会社へ箱内の劇物の説明や表示がなかったため。	作業員1名が被液し、薬傷
45	2017/10/4	神奈川県	劇物	塩酸(35%)	塩酸貯留槽の付帯設備である排水中和用塩酸注入ポンプの吸込継手部から、塩酸水溶液約920Lが漏洩した。漏洩した塩酸は防液堤内に留まり、室外への流出はなかった。2倍以上に希釈後、廃液を回収し、産業廃棄物として処理した。	業務上取扱者 (届出不要)	中和用薬注ポンプ吸込み継手部のホースフィッティングナットが緩み漏出したと推測。	特になし
46	2017/10/6	福岡県	特定毒物	リン化アルミニウム (56%)	リン化アルミニウムくん蒸剤の残渣 が発火した。	販売業 (一般)	屋外で保管しており、可燃物 が近くにあった。	シート及びプラスチック製パレットが炎上、建屋の壁を焦がした。
47	2017/10/10	千葉県	劇物	塩酸(35%)	タンクローリー車から貯蔵タンクへの 受入作業中に、タンク側面に空いた ピンホールから防液堤内に、塩酸約 200Lが漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	経年劣化により、タンク内部 のゴムライニング接合部に亀 裂が発生したため。	特になし

48	2017/10/17	岩手県	劇物	水酸化ナトリウム(13%)	敷地内の薬品タンクの破損により防液提内に水酸化ナトリウム(13%、約67L)が保管施設内に漏洩し、その一部(量不明)が徐々に外部へ浸出した。	業務上取扱者 (届出不要)	薬品タンクの破損	なし
49	2017/10/19	和歌山県	劇物	廃塩化チオニル	廃塩化チオニル入りのドラム缶の圧 抜き作業中に破裂。ドラム缶が転倒 し、全量(約20L)が事業所内に流出 した。	販売業(一般)	ドラム缶内に20Lの塩化チオニル(10°C)が入っていたが、 缶内の空気層が多く、外気温 との温度差で結露が発生。 塩化水素ガスが多量に発生 したと推定される。	作業員1名が負傷
50	2017/10/19	和歌山県	劇物	廃塩化水素	医薬品製造の反応過程で発生する 塩化水素を中和処理するための水 酸化ナトリウムのpHが低下し、中和 されずに大気中に排出した。	業務上取扱者 (届出不要)	塩化水素を中和処理するための水酸化ナトリウムのpH確認を怠っていたため、水酸化ナトリウムのpH低下に気でかず、中和されずに排出したと推定される。	特になし
51	2017/10/24	秋田県	劇物	発煙硫酸	事業所内において、貯蔵タンク側面 の腐食穴から、発煙硫酸が推定1t 漏出し、また、発煙硫酸と空気中の 水分が反応して生成する白煙(酸性 ミスト)が周辺に拡散した。	製造業(国) 販売業(一般)	貯蔵タンク腐食による。	なし
52	2017/10/30	新潟県	劇物	塩素	塩素製造設備内で塩素を送るチタン 製配管から塩素ガス約11㎡(約 36kg)が漏れ、一部敷地外へ漏洩した。	製造業(国)	配管ノズル部分の腐食により 穴が開いたため。 (腐食部分は湿潤塩素と乾燥 塩素の合流地点であり、本来 乾燥塩素に適した材質を選 定すべきところ、金属チタン で設計した)	特になし
53	2017/11/2	福井県	劇物	ヒドラジン一水和物(約 60%)	発電所のタービン建屋内において、 補助ボイラにヒドラジンー水和物を 注入するため薬液注入用ポンプを 起動したところ、フランジ部付近より 約1リットルがコンクリート床面に漏 れた		フランジ部付近に何らかの不 具合があったため	なし

				ı	1			T
54	2017/11/17	山口県	劇物	液化アンモニア(99.9%)	従業員が日常点検の施設内巡回時にアンモニア臭を探知し、アンモニアタンクを調査したところ、液面計のハンドルからのガス漏洩を発見した。推定漏洩量は約20g。		経年劣化による配管の摩 耗、変形による配管の亀裂	・負傷者なし・周辺環境への影響なし
55	2017/11/20	埼玉県	劇物	水酸化カリウム(10%)	工場内で水酸化カリウムを真空乳 化機に流し込む際、配管が水酸化カ リウムで満たされているにも係らず、 誤って配管を外してしまい、作業員 にかかってしまった。	業務上取扱者 (届出不要)	作業手順の誤り	当該作業員1名が上半身に 薬傷。入院加療。
56	2017/11/27	新潟県	劇物	水酸化ナトリウム(13%)	ヘキサクロロジシラン製造設備の除 外塔タンクが破裂したことにより、タ ンク内の水酸化ナトリウム(13%)約 140Lが所内に流出した。	製造業(国)	配管の接続違いにより、除外 塔にクロルシラン液(原料)が 送液され、水酸化ナトリウム と急激な中和反応が起こった 結果、発熱によるガス発生で 圧力が上昇したため。	特になし
57	2017/12/8	山口県	劇物	希硫酸(70%)	希硫酸タンクのバルブの亀裂から、 製品の原料である希硫酸(70%)が 4,200L(推定)漏洩。	製造業(国)	経年劣化と推定	・負傷者なし・周辺環境への影響なし
58	2017/12/13	群馬県		(2%) ホルムアルデヒド(5.7%) 水酸化ナトリウム(7%)	劇物を積載したトラックが高速道路 を走行中、その前方の車両が交通 事故を起こした。前方の交通事故に よる落下物を避けようとし、トラック は中央分離帯に衝突した。衝突により、積載していた劇物が道路上に落 下し、流出した。(推定流出量:水酸 化ナトリウム(19%)約千~千数百 kg、それ以外は各数百kg)	業務上取扱者 (届出不要)	交通事故のため	人的被害及び環境影響の報告なし
59	2017/12/17	栃木県	劇物	過酸化水素	過酸化水素タンクのバルブ(通常未使用)を誤って開栓してしまい、タンク内の過酸化水素1㎡が漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	バルブの誤操作	特になし

60	2017/12/20	三重県	劇物	水酸化ナトリウム(48%)	水酸化ナトリウム(48%)を工場内タンクからローリー車に送液していたところ、ローリー車の上部マンホールから漏洩した。直ちに送液ポンプを停止し、緊急遮断弁を閉じたが、ローリー車周辺のアスファルト面及び側溝に約176L流出した。ダンバーを直ちに閉止しため、漏洩物は付近側溝に留まり、場外への流出は無かった。	業務上取扱者	充填用のバッチカウンターの 故障により、所定量充填後に ポンプが自動停止せず、漏 洩に至った。	特になし
61	2017/12/28	広島県	劇物	メタクリル酸	製造ライン再稼働時にラインの接続部分が破損し、メタクリル酸(濃度不明)が事業所内に約50kg流出した。	製造業(国)	ライン再稼働時の操作方法 の不徹底による。	健康被害なし
62	2017/12/29	宮崎県	劇物	塩酸(35%)	工場敷地内の塩酸ラインにおいて、 樹脂製緊急遮断弁の袋ナット部が 破損し、塩酸約300Lが漏洩した。工 場外への流出なし。		袋ナット増し締め時、締め過ぎにより袋ナットが破損(推定)	特になし
63	2018/1/10	千葉県	毒物	ホスフィン	排ガス処理装置の除外筒の交換作業中、本来一連の作業として実施すべきところ、途中で作業を中断したため、除外筒内部の圧力が上昇し、除外筒が破損した。さらに、本来、設備異常時は自動的にクリーンルーム内の圧力が低下し、室外への漏洩を防止するが、長期休業に伴い、設定を手動運転に切り替えていたため、漏洩防止機能が働かず、ガスがクリーンルーム外へ漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	工程設計の不備、作業ミス・ 作業忘れ、設備設計の不備	直接の死亡者及び負傷者な し。 事故当日に従業員6名が体 調不良を感じ、経過観察。
64	2018/1/10	千葉県	毒物	フッ化水素(推定濃度: 3.5%未満)	工場内で鉄板表面をフッ化水素(約3.5%)と硝酸(約7%)の混酸で処理した後、水で洗浄している。この洗浄後の廃液が流れる配管に何等かの異常が起き、廃液が工場敷地内及び河川に流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	埋設配管の異常(推定)	河川の汚染
65	2018/1/15	山口県	劇物	塩酸(35%)	塩酸タンクと配管の接続部から、塩酸(35%)が推定4L漏洩。	製造業(国)	配管のガスケット部の自重に より配管接続部が傾いたこと で隙間が生じたことによる。	・負傷者なし・周辺環境への影響なし

66	2018/1/16	兵庫県	劇物	過酸化水素(35%)	タンクコンテナ内に当該品500Lを積載しトラックにて運搬していたところ、 道路上で急ブレーキをかけた際にコンテナが転倒したため、バルブが破損し側溝に漏出した。	業務上取扱者 (大量運送)	ラッシングベルトによるトラックへのタンクコンテナの固定が不十分だったため、事故時にタンクが転倒破損し漏出した。	特になし
67	2018/1/28	大分県	劇物		中央監視室にて排水ピットのpHが低下していることを確認し、製造工場内の確認を行ったところ、製造プロセスよりアクリル酸800Lが漏洩していることが確認された。		フランジ部のガスケットの経 年劣化。	特になし
68	2018/1/29	福島県	劇物		塩化第二鉄、塩酸及び銅を含む廃 液が雨水調整池に流れ込み、一部 隈戸川に流出した。		雪氷の影響による屋外の廃 液配管の破損	特になし
69	2018/1/29	千葉県	劇物	塩化水素(35%)	塩酸計量槽の液面スイッチの不良により、オーバーフローを起こし、塩酸がスクラバーに流入した。更に、スクラバーの側溝排出弁の脱落及びフランジ部欠損により、塩酸が側溝へ漏洩した。		スクラバーの側溝排出弁の 脱落及びフランジ部欠損	特になし
70	2018/2/2	新潟県	劇物	モノクロル酢酸	モノクロル酢酸の配管メンテナンス中に、配管からモノクロル酢酸約 200mLが飛散した。	製造業 (国)	連日の気温低下によりモノクロル酢酸が完全に凍結状態にあると判断し、作業員が配管を解体しようとしたため。	
71	2018/2/4	愛知県	劇物	フェノール	タンクの配管が一部破損したため フェノール約70KLがタンク外に流 出。防液堤により事業所敷地外への 流出はなく、健康被害も確認されな かった。	販売業(一般)	配管内の圧力上昇によりフランジ部分のパッキンが破損したことが原因	特になし
72	2018/2/16	香川県	劇物	アンモニア	液化アンモニアの出荷時に、輸送配管中のバルブを閉め忘れたことにより、工場内へ漏洩(気化)した。	製造業(国) 販売業(一般)	作業員の点検不十分	特になし

73	2018/2/20	香川県	①劇物 ②毒物(疑 い)	①トルエン	毒物劇物に該当しない化学物質を 試作製造しようと製造工場建屋内 で、トルエン及び五フッ化ヨウ素を含む数種類の化学薬品を製造設備で 反応させていたところ、内容物が噴 出し、作業員等2名に接触した。	製造業(国) (業務上取扱者(届出不 要))	反応工程中に製造設備内の 圧力が上昇したため(詳細は 究明中)。	作業員等2名が薬傷を負い病 院へ搬送
74	2018/2/23	新潟県	劇物	水酸化ナトリウム(20%)	軟水化装置室内において、貯蔵タン クから軟水化装置につながっている ゴムホースが外れ、タンク内の水酸 化ナトリウム(20%)約90Lが室内に流 出した。	業務上取扱者 (届出不要)	設備修繕工事の際、ゴムホース取り付け部にホースバンド金具を取り付けるのを失念したため。	特になし
75	2018/3/1	大阪府	毒物	フッ化水素(80%)	供給槽のフィルター切り替え及び水洗、交換作業において、フィルターケース内の液抜き時に、フッ化水素ガスが噴出し、フッ化水素を含有する溶液約4Lを被液した。	業務上取扱者 (届出不要)	水の中に大量の母液が入ったか、あるいは大量の母液の中に水が入ったことで突沸し、作業者が被液したものと推察される。	1名死亡
76	2018/3/7	静岡県	毒物	シアン化ナトリウム	めっき工場2Fのめっき剥離処理槽にひび、割れが入り、2F床、壁、構造物を伝い1F床に流れ、一部(数10リットル)が雨水側溝に流入、用水路に流出した(用水路漏洩箇所付近の最大濃度:38mg/L)。	業務上取扱者 (電気めっき業)	経年劣化及び製品の出し入れによる衝撃で、樹脂製めっき剥離処理槽にひび、割れが入ったため。	特になし
77	2018/3/8	千葉県	劇物	塩酸(18%)	工場間をつなぐ地下トンネルと並行して走る塩酸の配管に亀裂が入り、塩酸が上部に噴き出し、安全ピットを飛び越えトンネル内に侵入した。漏洩量は約20㎡と推定される。	業務上取扱者 (届出不要)	作業員が誤ってバルブを閉じた結果、配管内の圧が上昇 し亀裂に至ったと考えられる。	特になし
78	2018/3/11	大阪府	劇物	アンモニア(原体)	アンモニアセパレーター下部に設置されている緊急遮断弁上流側ブロー弁より約1.44tのアンモニアガスが漏洩した。	製造業(国)	繰り返される弁開閉操作による弁ディスクの摩耗及び傷が発生。更に、ハンドルの締め込みによる弁ディスク下降で漏洩量が増加した。	特になし

79	2018/3/14	愛知県	劇物	水酸化ナトリウム(48%)	バルブが開いていることに気づかず、タンクからの送液作業を行ったため、水酸化ナトリウム48%を含む製剤(132㎡)がタンクから漏れ、その一部(推定6.6㎡)が防液堤外の雨水側溝から海へ流出した。	販売業 (一般)	作業員の勘違いによる	特になし
80	2018/3/14	宮崎県	劇物	クロルピクリン	芋農家の男性がトラクターでクロルピクリンを散布後、帰宅途中の坂道でハンドル操作を誤り横転。使用後の残りとしてトラクターに積載していたクロルピクリン(1~2L)が道路に流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	トラクターのハンドル操作ミス	特になし
81	2018/3/20	岐阜県	劇物	硫酸(75%)	水酸化ナトリウム溶液により金型についたアルミを処理した廃液(アルカリ性、アルミン酸ナトリウム溶液)が油水分離槽に混入したため、pHメーターを参考に75%硫酸溶液約10Lを投入。過剰に投入された硫酸が公共用水域に流出。	販売業 (一般)	pHメーターを基準に、高濃度 の硫酸によって中和を行った ところ、ガラス電極内の溶液 の入れ替えが上手くいかず、 硫酸の過剰投入となった。	河川の汚染 (魚類斃死 23匹)
82	2018/3/23	岡山県	劇物	フェノール	充填場所で固化したフェノールを溶解させようとして作業手順にない方法で作業していたところ液が約50mL噴出し一部が顔にかかった。		作業手順が守られていなかった。	1名顔面化学熱傷 医療機関受診
83	2018/3/25	山口県	劇物	硫酸(推定30%)	屋内の35㎡硫酸タンクに亀裂が生 じ、硫酸(30%)が推定約30㎡漏洩。		経年劣化によるタンク内壁の 腐食	・負傷者なし・周辺環境への影響なし
84	2018/3/26	大阪府	劇物	塩酸(35%)	貯蔵タンクのバルブから約10Lの塩酸が防液堤内に漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	バルブ部品の劣化(推定)	特になし
85	2018/3/29	愛知県	劇物	パラフェニレンジアミン (原体)	パラフェニレンジアミン(PPD)粉体をドラム缶からタンクへ風送設備で送る作業中、ホースに亀裂が入り、施設外へ飛散した。	未務工収扱名 (足山不亜)	仮設設備として、金属製配管 の代わりに樹脂製ホースを 用いたため	特になし

86 2018	8/3/30 香川県	劇物	塩酸 (35%)	塩酸をローリーからタンクに受け入れた直後、タンク下部の塩化ビニル配管が破損し、約4㎡が防液堤内に漏洩した。	製造業(県) 販売業(一般)	除害設備行き弁を絞り気味 で残液を圧送したため、タン クが膨張し、配管に負担がか かったと推定。	特になし
---------	------------	----	-------------	---	-------------------	---	------